

学校教育目標
立志 向学 至誠 自信

目指す教職員像
常に研修に励み、教科指導力、生徒指導力の向上に努め、支援力のある教師 人間性・社会性に富み、生徒、家庭及び地域に信頼されるチームで指導できる教師集団 生徒理解に努め生徒を支援し生徒とともに協働できる教師、ライフワークバランスが整う健全な教師

不祥事防止に係る重点目標
生徒一人ひとりを大切にする校内体制を確立する。 教職員が相互に抑止力となる職場環境を整備する

重点活動内容		
校務分掌	学年等	委員会等
総務部	1 学年	モラルアップ委員会
・保護者による校内死角点検及び部活動巡視の充実	・生徒理解の共有 ・チーム支援の徹底 ・命の安全教育の実施	・ハラスメントのない職場づくりの推進 ・飲酒運転の根絶に係る啓発活動
教務部	2 学年	道徳教育推進委員会
・成績処理に係る校務支援システム等の適切な管理及びミスの起きない体制の確立 ・授業評価アンケートの充実	・教育相談の充実 ・命の安全教育の実施	・人権の視点からの生徒指導の在り方についての啓発
生徒指導部	3 学年	特別支援教育推進委員会
・チーム支援の強化 ・学校生活アンケートの充実 ・命の安全教育の推進	・調査書等の複数名による複数回の点検 ・命の安全教育の実施	・特別な支援が必要な生徒への指導方法の啓発
庶務部	進路指導	ハラスメント対策
・学籍や要録、諸表簿の点検	・調査書関係取扱いマニュアルの改善	・ハラスメントに係るアンケートの実施 ・相談窓口の周知
管理部	事務室	部活動
・校舎内の死角や密室となる場所の定期的な点検及び改善 ・鍵の管理方法及び施錠状況の点検	・現金出納簿による管理の徹底 ・学校徴収金事務処理の複数による点検 ・庁用自動車及び自家用自動車の使用に係る書類等の確認	・部活動指導方法に係る研修会の実施
研究・情報部		学校評価委員会
・ICT教育支援ツールの適切な管理及び校内ルール of 改善		・不祥事防止に係る取組の評価及び見直し

生徒への啓発等
・命の安全教育月間を設定し、生徒の人権意識の高揚に取り組む。 ・教職員とのSNS等のルール及び各種相談窓口を周知徹底する。

管理職としての取組
・人事評価等の機会を捉え、職員の自己分析シートをもとに、一人一人の職員との対話をする事を通じて、不祥事の未然防止に取り組む。 ・空き教室等の鍵の使用者、時間、使用目的等の状況を確認できる仕組みを確立する。 ・学校生活アンケートや授業評価アンケート等を活用し、生徒のSOSを見逃さない体制を整備する。 ・児童生徒性暴力等防止に関する理解を深めるための啓発を行う。 ・個人情報管理、会計事故、飲酒運転等、不祥事の起きやすい時期を捉え、繰り返し指導の徹底を図る。